

タオルドライブのお願い

今6年生の有志が、使い古したタオルを集めて動物保護団体に送るタオルドライブに、中山小学校のみんなで参加したいと考え、活動をしています。

集めたタオルは保健所から助け出された犬や猫をお世話する際や掃除に使われますが、衛生面での理由により洗濯して使い回せず、毎日沢山のタオルが必要になります。子供たちは、お家で捨てる予定のタオルを送ることで、助かる動物の数が増えていくことに繋がるのではないかと考えています。

そこで下記の学校行事の時にタオルドライブのブースを設置させてもらい、皆さまからタオルの寄付を募りたいと思いますので、ご協力をお願ひいたします。お子様に託して頂くのも、直接お持ち頂くのも大歓迎です♪

場所：中山小学校の職員室前

10月22日（日）ふれあいフェスティバル

11月11日（土）NAKAYAMA Sports Festival



知ることから始めよう

『タオルドライブ』という言葉をご存知ですか？この言葉はMerciから発信された造語なので初めて耳にする方も多いかと思います。何故この言葉が生まれたのか。沢山の動物たちの撮影をさせていただく中で何か自分たちにもできる事はないかと考え、保護団体様に何かお手伝いさせてもらえないか相談した所、タオルは清掃などに使用する為、常に不足しているということを知りフードドライブの活動もあり『タオルドライブ』と名づけ捨てるはずだったタオルを撮影に来てくださった家族の皆様から集め保護団体様に届けるところから始まりました。スタートをしてから大きな反響があり、今では色々な団体様にタオルをシェアしていただいている中で、新たな取り組みとして保護犬を家族に迎えられた方を対象にエピソードを伺い、幸せな今を残す「保護動物インタビュー撮影」も始めました。ペットを迎えるときに、保護動物という選択肢があるということ。「知る」ということは力になります。「情報」は選択に繋がります。私たちが知る事で変わったように、撮影にきてくれる子供達にも知ってもらうきっかけとなり関わってくださる皆様の思いが届きますように。まずは私たちMerciと一緒に知ることから始めましょう。きっと見えてくる世界がある。



Photo House

Merci un

| メルシー un

| 検索

知ることから始めよう

『タオルドライブ』という言葉をご存知ですか？この言葉はMerciから発信された造語なので初めて耳にする方も多いかと思います。何故この言葉が生まれたのか。沢山の動物たちの撮影をさせていただく中で何か自分たちにもできる事はないかと考え、保護団体様に何かお手伝いさせてもらえないか相談した所、タオルは清掃などに使用する為、常に不足しているということを知りフードドライブの活動もあり『タオルドライブ』と名づけ捨てるはずだったタオルを撮影に来てくださった家族の皆様から集め保護団体様に届けるところから始まりました。スタートをしてから大きな反響があり、今では色々な団体様にタオルをシェアしていただいている中で、新たな取り組みとして保護犬を家族に迎えられた方を対象にエピソードを伺い、幸せな今を残す「保護動物インタビュー撮影」も始めました。ペットを迎えるにあたっては、保護動物という選択肢があるということ。「知る」ということは力になります。「情報」は選択に繋がります。私たちが知る事で変わったように、撮影にきてくれる子供達にも知つてもらうきっかけとなり関わってくださる皆様の思いが届きますように。まずは私たちMerciと一緒に知ることから始めましょう。きっと見えてくる世界がある。



Photo House

Merci un

メルシー un

Q 検索

ameri group supports
**Towel Drive for
More Rescued Dogs**
and their future
Wonderful Families



ameri group supports
**Towel Drive for
More Rescued Dogs**
and their future
Wonderful Families



Merciではフードドライブの取り組みに加えて、新しく「タオルドライブ」を生み出しました。
InstagramなどのSNSやホームページ上で各店舗がそれぞれ呼びかけをすることで
沢山の方達にタオルを寄付していただけます。

また、関わってくださった皆様が周りの人達にこの活動を伝えてくれる事により、新しい輪が広がり
よりたくさんの人達に認知される事で救われる命があると信じています。
「数は力」「組織は力」「保護活動をしなくて良い世の中に」
これらを軸に「私達に出来ること」を続けて参りたいと思います。



めるしーなごや
Merici nagoya が 2020 年にオープンしてから 1 年…
フードドライブが定着したころに新しい取り組みをスタートしました。

それは「タオルドライブ」です。

フードドライブという言葉は聞いた事があるかもしれません、
タオルドライブは Merci から発信された造語なので、初めて耳にするという方も多いと思います。

Merci の中に、動物の撮影に特化したスタイルの **Merci un** という店舗があります。

アレルギーのお子様いらっしゃることから Merci では規制を設けた撮影になってしまい。
でも、ペットも家族！一緒に写真を残してもらいたい！！なんなら、ソロもっこよく残したい！！
という想いを強く持っていたので、Merci un というペットと一緒に残せるスタイルのスタジオを OPEN し、
今では沢山のペット撮影をさせていただいている。

そんな日々を過ごす中で、
私たちだからこそできることはないか？と模索していたときに「保護犬」との出会いがありました。

人にもそれぞれに色々なバックボーンがあるように、幸せそうな動物たちの中にも過酷な環境から保護された子たちがあり、
保護犬を実際に家族として迎えているお客様から、
動物保護団体のチエリッシュ様をご紹介いただき、何か私たちに出来る事がないか保護犬の現状を教えていただきました。

現場の話を伺うと、実は食べ物や物の支援は沢山の方にしていただけており、
今すぐできることが「タオルを集める」ことでした。

タオルは主に保護されている子たちが生活をしているスペースの掃除に使用されています。
かんせんよぼう そうじ
感染症予防を徹底しているため、一度使ったタオルは破棄しなければなりません。
はき

タオルは何枚あっても足りなくなってしまう。。。。

そこで、保護動物たちにタオルを届けるタオルドライブの活動を始めました！！！

フードドライブの取り組みに加えてタオルドライブも Instagram などの SNS や HP で
各店が呼びかけをすることで沢山の方にご協力をいただき、毎日たくさんのタオルが集まっています！！

かず ちから けいぞく
改めて「数は力」ということを身をもって体感していますが、それと同じく大切なことは「継続」をすることだと考えて、
お子様に多く来店いただく場所だからこそ、続けていくことで
一人でも多くの方に知っていただき、協力して頂き、
子どもたちが「保護動物」について知る場所になれたら、知るきっかけになれたらと思っています。

実際に私たちのこの活動から保護犬を知り、家族として向かい入れてくださったお客様もあり、
幸せに暮らしている姿を見せていただき私たちも幸せをいただいています。
一匹でも多くの保護犬にみんな風に幸せになってもらいたい！

わ
もっとタオルドライブの輪を広げ、
「ママ、 Merci に行くからタオルを持っていかなきゃ」とお子様に言ってもらえるくらい身近な事に
なれば嬉しいなと思っています。

素敵な家庭で過ごせる保護犬が増えてくれることを願ってこの活動を続けていきます。



Merci さんからご縁を頂き、

「タオルドライブ」と一緒に始めさせて頂きました、動物愛護団体 チェリッシュです。

毎回 merci さんから沢山のタオルドライブと皆さんとの優しいお気持ちを受け取らせて頂いております。

チェリッシュは自宅にて少数の中～大型 和雜種犬を保護しているので、使いきれないタオルドライブはお世話になっている他の保護団体さんにお渡しさせて頂いております。

お渡ししている中で、このタオルドライブが全国に広がればもっともっと保護された保護っ子の生活が豊かになるのではないかという想いが強くなってきました。

団体さんによってはタオル類が全然足りていない団体さんもいらっしゃいます。

保健所に収容された子達の中には、

- ・飼い主がいて迷子になってしまった子
- ・保健所の職員さんが仕掛けた捕獲器に捕まってしまい保健所に収容された子(野犬)
- ・飼育放棄

他にも多頭飼育崩壊など様々な子がいます。

※お子様にもわかってもらえるように、わかりやすく4コマ漫画にしたものが掲示しておりますのでぜひご覧いただけたらと思います。

飼い主さんが探してくれて帰宅できる子もいますが、飼い主さんが迎えに来ない子もいます。
保健所に収容されている子はみんな冷たい床の上で自分はどうなってしまうのかと不安を抱えながら過ごしています。
恐怖からフードや排泄を我慢する子がほとんどです。

特に野犬は飼い主がいないので
里親希望の方もしくは保護団体の方が保健所から引き出してくださいならなければ、
期限をつけて取容期限(だいたい1週間)で殺処分されてしまいます。
※取容された動物は保健所のHPで閲覧できます。

おり
取容されている子達は寒くて冷たい檻の中に入れられて冷たい床の上で期限がくるのを待つのみ。
もうふ
ここに毛布を敷いてあげられたら..と強い想いに駆られています。
かごく
保護された子達はみんな過酷な環境にいた子達です。
これから始まる幸せな犬生の始まりにフカフカの毛布の上で寝る幸せを感じて欲しいと願っています。

タオルドライブを通して、保護動物の存在を知って頂きたい！
そして、保護犬を迎える選択肢を考えてくださると嬉しいです！

私の最終目標は、
「保護活動しなくても良い世の中になること」です！

全ての動物が幸せになれますように。

z 動物愛護団体 チェリッシュ 伊賀 晴結



Merci un





タオルドライブ

使わなくなったタオルご寄付ください

名古屋市北区で保護犬を保護する活動をしています。

保護活動をしている中で、使わなくなったタオルや毛布を沢山使用します。ご自宅で使わなくなったタオルやタオル交換する際は捨てずにご寄付くださると助かります。集まりすぎたタオル類は他団体さんにもお渡ししております。

- 洗濯済みのもの
- 使い古したもの
- できればコットン(綿)
- 人間用の敷きパットはゴムを切っておいて頂けると助かります。
- 新品の場合は一度洗濯してくださると助かります。

こんなものが
助かる！

- バスタオル
- フェイスタオル
- 大きめのハンドタオル
- タオルケット
- 毛布
- 人間用敷きパット

どんなものが
必要？

- 新品で洗濯未
- マイクロファイバー
- 毛布はカビ臭いもの
- 柔軟剤の香りが強いもの

お預かり
できないもの

動物愛護団体チエリッシュ



ameba
活動ブログ
@cherish.animalrescue

インスタグラム
@cherish.animalrescue